

年 報

第 36 号

—令和 3 年度—



広島県立みよし風土記の丘
みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

御 挨拶

広島県立みよし風土記の丘及びみよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）は、昭和54年のオープン以来、世代を越えて多くの皆様に「学びとやすらぎの場」として御利用いただいています。

みよし風土記の丘は、約30haの自然の中に群集して広がる176基の史跡浄楽寺・七ツ塚古墳群を中心に、復原古代住居、広島県北地方各地から移築した古墳の石棺・石室や、重要文化財旧真野家住宅など、文化財と自然が調和した野外ミュージアムです。

歴史民俗資料館は、「中国山地と江の川」を主な活動テーマとして、考古学・歴史学・民俗学の観点から調査研究や資料の収集保管を進めるとともに、展示や学習支援などの各種事業を展開しています。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、5月8日（土）～6月20日（日）、8月3日（火）～9月30日（木）、令和4年1月8日（金）～3月6日（日）の3度に及び臨時休館となり、展示活動や学習支援活動など当館の事業運営に大きな支障が出ました。臨時休館によって受けた事業への影響については、それぞれの項目に記します。

しかし、こうした一方で、新たに開催・実施した事業もあります。

一つは臨時休館のために開催間もなく中止せざるを得なかった春の展示会を、新たに夏の展示会としてリメイク開催したことです。従来は「考古学ファン」を主な対象として開催していた観覧形式の展示会を、ビジュアルで楽しく分かりやすい参加形式の内容に改変することに挑戦し、当館初の本格的なファミリー・子供向けの考古展として開催しました。

もう一つは、従来の対面形式に加え、オンライン形式による学習支援活動を実施したことです。ふどきの丘体験教室では当館と参加者の家庭とを、また学校教育支援活動では当館と小学校の教室や不登校児童生徒が通うスペシャルサポートルームとをオンラインで結び、リモート指導によって体験や作品の制作をバックアップしました。なお、不登校児童生徒が制作した作品を当館で展示し、広く県民の方々に公開したことも新たな取組の一つです。

令和3年度は、まさに「コロナ禍」を逆手に取り、既存の事業をブラッシュアップして実施するきっかけとなった年度であったということが出来ます。

今後も、生涯学習を担う社会教育・文化施設として、また学校教育活動を支援する施設として、より一層の活動の充実を図り、「文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資する」という当館の設置目的を果たしていきたいと考えています。みよし風土記の丘及び歴史民俗資料館への一層の御理解と御支援をいただければ幸いです。

令和 5年 9月

広島県立みよし風土記の丘所長
広島県立歴史民俗資料館長

目 次

御 挨拶

1	沿 革	1
2	施設の概要	3
	(1) 広島県立みよし風土記の丘	3
	(2) みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）	3
3	事業の概要	6
	(1) 展示活動	6
	(2) 学習支援活動	11
	(3) 調査研究活動	18
	(4) 入館者状況	18
	(5) 関係団体	20
4	組織及び運営	21
	(1) 職員	21
	(2) 事業費・運営費	21
5	関係法規	22
	(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例	22
	(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則	22
	(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例	23
	(4) 広島県立歴史民俗資料館管理運営規則	24
	(5) 広島県教育委員会組織規則（抜粋）	25
	(6) 広島県博物館協議会条例	27

1 沿 革

昭和 32 年 9 月	「浄楽寺古墳群」「七ツ塚古墳群」が広島県史跡に指定
昭和 45 年 9 月	風土記の丘建設に関する請願を県議会において採択
昭和 46 年 8 月	文化庁が「浄楽寺古墳群」「七ツ塚古墳群」を中心とする風土記の丘建設予定地を調査
昭和 47 年 9 月	県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置するための調査を行うことを表明
10 月	「浄楽寺・七ツ塚古墳群」が史跡に指定
	風土記の丘建設予定地の地形測量委託
昭和 48 年 2 月	県知事が、県議会において三次市に風土記の丘を設置することを表明
10 月	風土記の丘建設予定地の用地買収開始（昭和 49 年 3 月買収完了）
昭和 49 年 12 月	風土記の丘建設工事着工、進入路・管理道・駐車場等設置
昭和 50 年 11 月	建物敷地・疎生林の造成及び修景植栽等工事着工
昭和 51 年 9 月	標識・説明板・案内板・給水施設・焼却炉・便所・道路標識等を設置
	みよし風土記の丘仮オープン
昭和 52 年 10 月	歴史民俗資料館建設工事着工（昭和 53 年 5 月竣工）
11 月	広島県重要文化財「真野家住宅」解体移転工事着工（昭和 52 年 12 月移転完了）
昭和 53 年 4 月	広島県文化財保護審議会に歴史民俗資料館展示計画特別部会を設置
6 月	歴史民俗資料館展示計画推進委員を委嘱
8 月	「真野家住宅」の復元工事着工（昭和 53 年 12 月竣工）
	歴史民俗資料館展示施設工事着工
昭和 53 年 10 月	歴史民俗資料館開設準備室設置
	歴史民俗資料館展示工事着工（昭和 54 年 3 月工事完了）
	風土記の丘修景植栽工事・園銘石設置工事着工（11 月工事完了）
昭和 53 年 11 月	歴史民俗資料館落成式
昭和 54 年 3 月	篠津原第 3 号古墳横穴式石室移築復元
	みよし風土記の丘設置及び管理条例公布
	歴史民俗資料館設置条例公布
4 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館設置
	開園式及び開館式、一般公開開始
	風土記の丘防火用溜池工事着工・完了
6 月	歴史民俗資料館協議会設置
9 月	つどいの家建設工事着工（昭和 55 年 3 月竣工）
12 月	古代住居復元工事着工（昭和 55 年 3 月竣工）
	みよし風土記の丘友の会結成
	「真野家住宅」に避雷針・火災報知機の設置工事着工（昭和 55 年 2 月工事完了）
昭和 55 年 1 月	「旧真野家住宅」が重要文化財に指定
3 月	古墳説明板・屋外消火栓・自動案内放送設備・防犯燈を設置
昭和 56 年 3 月	宗祐池西遺跡箱形石棺移築復元
11 月	「旧真野家住宅」に放水銃設置工事着手（昭和 57 年 3 月工事完了）
昭和 59 年 3 月	酒屋高塚古墳説明板設置
昭和 60 年 11 月	風土記の丘管理道防護柵設置
昭和 61 年 3 月	復原竪穴住居屋根葺替工事完了
11 月	復原高床倉庫・復原平床住居屋根葺替工事完了
昭和 62 年 9 月	古代住居説明板取替工事
平成 元年 2 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会結成
5 月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館資料館創立 10 周年記念式典・記念行事
	風土記の丘シンボルマーク制定
6 月	歴史民俗資料館増築予定地買収（平成元年 11 月造成工事竣工）
9 月	風土記の丘自然野草園開園
10 月	風土記の丘の地形測量委託
11 月	歴史民俗資料館本館改修工事着工（平成 2 年 4 月竣工）
	歴史民俗資料館新館増築工事着工（平成 3 年 3 月竣工）
平成 2 年 3 月	風土記の丘管理道・遊歩道舗装、修景抜開
	風土記の丘古墳説明板・案内板等改修工事
5 月	歴史民俗資料館本館・民俗資料常設展示館オープン
7 月	野外ふれあいステージ（寄附受納）、帆立貝形古墳日時計設置

平成 3年	1月	屋外便所新築工事
	3月	風土記の丘に屋外時計設置（寄附受納） 歴史民俗資料館新館落成式
	7月	歴史民俗資料館新館オープン記念式典
平成 5年	12月	上水道施設整備竣工
平成 6年	6月	「広島県矢谷古墳出土品」が重要文化財に指定
平成 7年	2月	歴史民俗資料館を博物館登録
	3月	つどいの家トイレ改修工事完了
平成 9年	3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の解体修理完了
平成 10年	3月	「広島県矢谷古墳出土品」の特殊器台・特殊壺の展示ケースへ免震装置設置
平成 11年	3月	野外ふれあいステージ改修工事完了
	10月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館開設 20周年記念式典・記念行事
	12月	「江の川流域の漁撈用具」が重要有形民俗文化財に指定 文化庁から接收刀剣類（赤羽刀 28口）が譲与
平成 12年	2月	「江の川流域の漁撈用具」の指定記念式典
	3月	「旧真野家住宅」・復原竪穴住居・たたら跡屋根葺替え工事完了 復原高床倉庫柱改修工事・大型施設案内板設置（駐車場）・監視カメラモニターシステム等改修工事完了
平成 13年	3月	民俗資料常設展示館・復原高床倉庫屋根葺替え工事、電話装置取替工事完了
平成 14年	3月	復原平床住居修復工事完了
	5月	みよし風土記の丘・歴史民俗資料館のホームページを開設
平成 15年	4月	解説ボランティア活動を開始
平成 16年	3月	歴史民俗資料館が文化庁から重要文化財の公開承認施設に承認
平成 18年	11月	歴史民俗資料館の入館者 100万人達成
平成 19年	4月	歴史民俗展示室を開設
平成 21年	5月	比治山大学・広島県立歴史博物館との共催講座を開始
平成 22年	3月	復原竪穴住居屋根葺替え工事完了 小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶつく 1（常設展示室編）」を刊行
平成 24年	3月	復原平床住居屋根葺替え工事完了 小学生向けワークブック「みよしふどきの丘まなぶつく 2（風土記の丘編）」を刊行
	7月	三次商工会議所、奥田元宋・小由女美術館とのジョイント事業を開始
平成 26年	1月	マスコットキャラクター「ハニワだもん」選定
平成 27年	3月	「旧真野家住宅」消防設備改修（放水銃）
平成 29年	1月	館内消防設備改修（ハロゲン化物消化設備）
平成 31年	1月	企画展示室空調設備改修（同年 3月完了） 「旧真野家住宅」屋根補修工事着手
	2月	風土記の丘移築石室・石棺案内板付替え工事
令和 元年	8月	「旧真野家住宅」屋根補修工事完了
	9月	監視カメラモニターの改修
令和 2年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館 （3月 7日～5月 11日まで） 老朽化に伴い展示資料を保全するため、民俗資料常設展示館を閉館 風土記の丘古墳案内板付替え工事（4枚） 「みよし風土記の丘ミュージアム 常設展示ガイドブック」を刊行
令和 3年	3月	風土記の丘古墳案内板付替え工事（2枚） 風土記の丘入口懸垂幕取付装置設置
	5月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館 （5月 8日～6月 20日、8月 3日～9月 30日、1月 14日～3月 6日）
令和 4年	1月	中央監視装置更新

2 施設の概要

(1) 広島県立みよし風土記の丘

所在地 広島県三次市高杉町・小田幸町

設置目的 浄楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財を保存し、その活用を図り、もって県民の文化的向上に資する。

施設の概要

総面積 309,450.36 m²

史跡 浄楽寺・七ツ塚古墳群（昭和47年10月12日指定）

面積 258,964 m²

内容

（単位：基）

墳丘形態名	浄楽寺古墳群	七ツ塚古墳群	計
前方後円墳	0	1	1
帆立貝形古墳	1	2	3
円墳	98	55	153
方墳	17	2	19
計	116	60	176

設備の概要

設備名	設置年月	備考
重要文化財 旧真野家住宅 （昭和55年1月26日指定）	1 昭和53年12月	入母屋造、茅葺、 桁行14.5m、梁間9.0m
移築石室・石棺		
篠津原第3号古墳横穴式石室	1 昭和54年3月	
酒屋高塚古墳竪穴式石室	1 昭和56年3月	
宗祐池西遺跡箱形石棺	3	
復原古代住居	昭和55年3月	
竪穴住居	1	
平床住居	1	
高床倉庫	1	
古代たたら跡	1	
帆立貝形古墳日時計	1 平成2年7月	
ふれあいステージ	1 平成2年7月	寄附受納
つどいの家	1 昭和55年3月	
あずまや	3	
便所	4 昭和51年9月 平成3年1月	
駐車場	1 昭和51年9月	大型バス10台、 乗用車64台
説明・案内板	昭和51年9月	
消火栓・放水銃	昭和55年3月	
ポンプ	2 昭和55年3月	
自然野草園	1 平成元年9月	

(2) みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

所在地 広島県三次市小田幸町122

設置目的 歴史・考古・民俗等の資料の収集・保存、調査・研究、展示・学習支援活動等を行い、本県の文化財に関する県民の理解を深め、教育・学術・文化の発展に寄与する。

施設の概要

	開館時（当初）	現在（新館増設・本館リニューアル後）
構 造	鉄筋1階建、一部地階	地下1階地上1階 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）
延床面積	1,186.5 m ²	3,712.40 m ²

開館時の面積内訳

（単位：m²）

部 門	面積	室 名	面積
展示部門 収蔵部門	691.18	収蔵展示室	423.74
		歴史資料特別収蔵室	30.69
		考古資料特別収蔵室	58.39
		民俗資料特別収蔵室	36.44
		仮収蔵室	37.88
		荷捌室兼工作室	91.34
		燻蒸室	12.70
研究部門	58.41	研究室	30.18
		資料室	19.71
		暗室	8.52
管理部門 サービス部門 そ の 他	436.91	管理室（事務室）	39.21
		管理人室	24.90
		機械室	117.19
		ホール	157.45
		その他	98.16
計			1,186.50

現在の面積内訳（新館増設・本館改修後）

（単位：m²）

部 門	面積	室 名	面積
展示部門	811.34	常設展示室	512.82
		企画展示室	254.77
		歴史民俗展示室	43.75
教育普及部門	252.13	研修室	184.80
		図書室兼資料室	67.33
収蔵部門	909.51	収蔵庫1	401.29
		収蔵庫2	44.29
		特別収蔵庫	97.01
		展示器具収納室	77.40
		荷受け・仮収蔵庫	228.32
		燻蒸室	61.20
研究部門	135.38	研究室（学芸課）	57.12
		工作室	78.26
管理部門	626.53	館長室	30.51
		事務室（総務課）	39.21
		会議室	19.41
		準備室	33.20
		湯沸かし室・管理人室	36.83
		倉庫	39.78
		機械・電気室	360.19
		その他	67.40
サービス部門 そ の 他	977.51	エントランスホール	162.24
		休憩ホール	220.75
		展望ホール	100.80
		便 所	81.55
		廊 下	252.07
		ピロティ	160.10
計			3,712.40

■設備の概要

●電気設備

自家発電機（非常用電源）、電話設備、自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備、非常用放送設備、ITV監視設備、防犯警報設備

●空調設備

冷温水機（A重油使用）、ユニット空調機6、全熱交換ユニット1、パッケージ空調機+横型エアフィルター2、ファンコイルユニット20、除湿機2

●給排水消火設備

水道・受水槽・屋内消火栓設備及びハロン消火施設

●昇降機設備

油圧式荷物用エレベーター（2t）1基、電動式ホイスト1基、電動式リフト1基

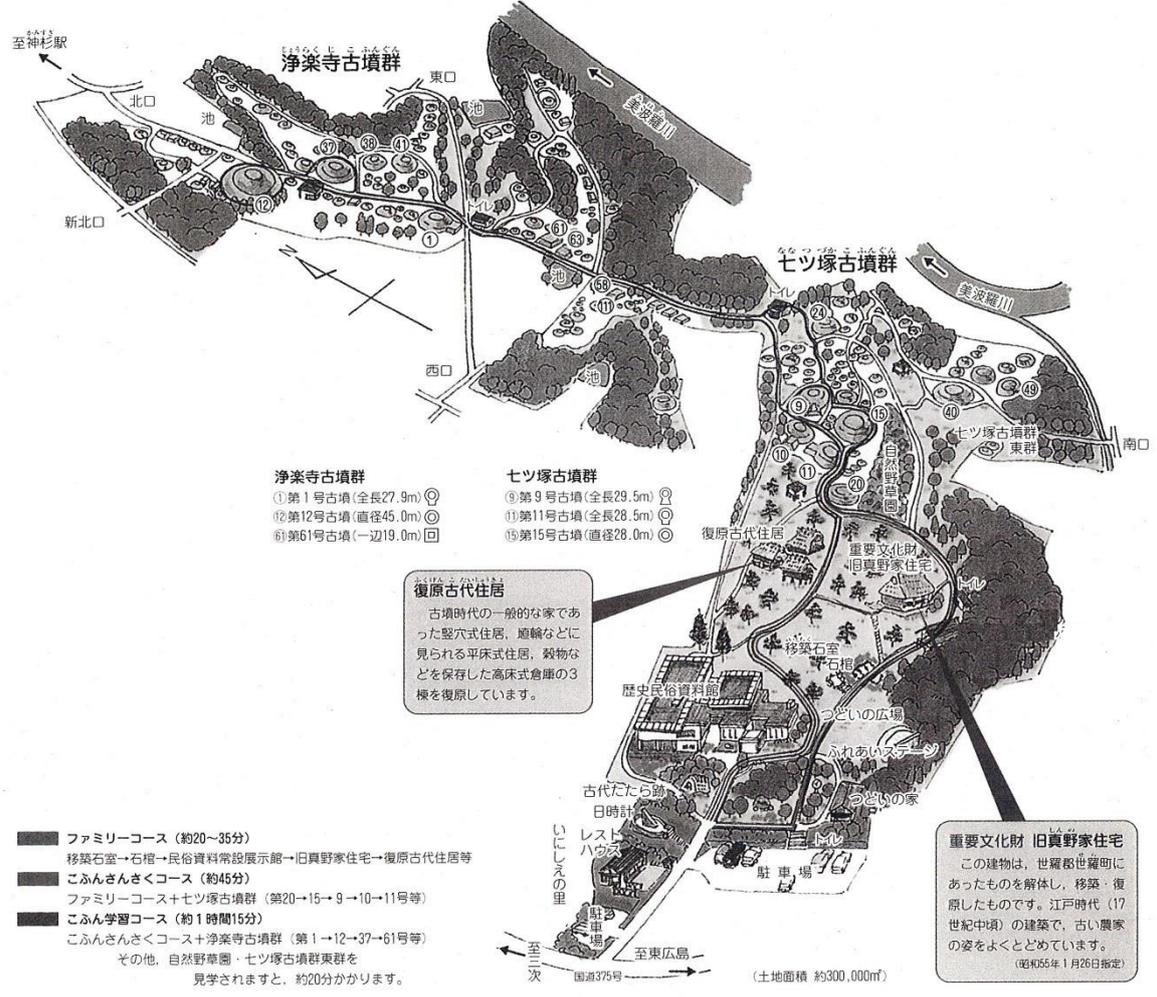
●視聴覚設備

館内ビデオ（手話付き）1
AVシステム1、スクリーン1

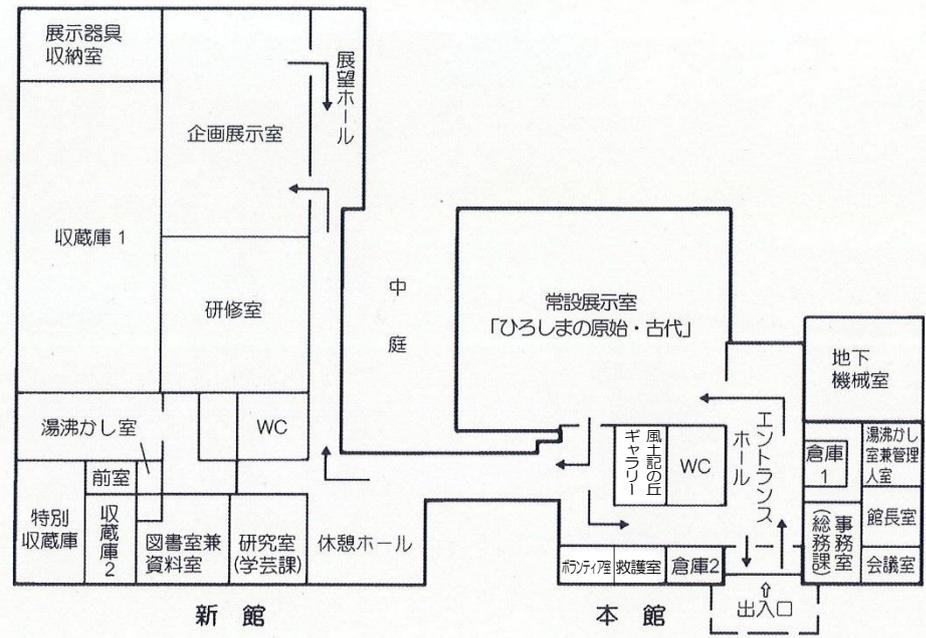
●駐車場など

●広島県立みよし風土記の丘（平面図）

●風土記の丘見学コース



●広島県立歴史民俗資料館（平面図）



3 事業の概要

(1) 展示活動

ア 常設展示

平成2年度にリニューアルオープンした常設展示「ひろしまの原始・古代」は、四つのコーナーで構成されています。

<p>① ガイダンスコーナー —私たちのひろしま—</p> <p>展示の導入部で、広島県の地形や文化財の位置などを地形模型によって把握できます。また、遺跡分布図や年表なども設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>広島県の地形と主な文化財、広島県の遺跡分布、歴史年表、展示解説ビデオ（手話・文字解説付き）</p>
<p>② 通史コーナー —ひろしまの原始・古代—</p> <p>広島県内で出土した考古資料約900点を始め、各時代の概要を説明した解説パネル、模型などを時代順に展示し、原始・古代の人々の生活の様子や道具の移り変わりなどを展示品によって理解できるようにしています。</p> <p>○展示構成</p> <ul style="list-style-type: none">・地質 みよし風土記の丘周辺の地史・地質資料・旧石器時代 三次盆地の旧石器文化、瀬戸内系文化の拡大・縄文時代 道具の変化、縄文土器と交易・弥生時代 弥生土器と縄文土器、美しき農民の土器、まつりととむらい、三つに分かれた広島県、地域性のある弥生土器、県北部の四隅突出型墳丘墓・古墳時代 古墳と副葬品の変化、古墳の構造と副葬品、前期古墳、中期古墳、後期古墳、霊をはこぶ動物（鳥）、鉄と古墳、くらしと生産、土師器と須恵器・奈良・平安時代 瓦と硯、備後国府跡、下本谷遺跡—推定三次郡衙跡—、広島県の古代寺院、寺町廃寺
<p>③ みよし風土記の丘学習コーナー —たどってみよう浄楽寺・七ツ塚の古墳たち—</p> <p>史跡の浄楽寺・七ツ塚古墳群の全体像を模型やパネルによって分かりやすく展示しています。</p> <p>風土記の丘の1,000分の1の地形模型を中心に、古墳時代の人々の生活を想像復原したジオラマ、浄楽寺・七ツ塚古墳群を構成する円墳・方墳・前方後円墳・帆立貝形古墳の模型、石棺の模型などを展示しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>古墳時代の生活、風土記の丘地形模型、風土記の丘の古墳のかたち、古墳の埋葬施設、古墳の出土遺物、三次盆地の主な古墳、発掘調査された古墳</p>
<p>④ 体験コーナー —ふれてみよう原始・古代に—</p> <p>展示資料の中から、各時代の代表的な資料のレプリカ等を、見学者が直接触れることによって、資料に親しんでもらおうとするものです。復原土器や解説ビデオを設置しています。</p> <p>○展示構成</p> <p>展示資料解説ビデオ（手話・文字説明付き）設置</p> <ul style="list-style-type: none">・地質 西酒屋の備北層群大露頭出土のカキ化石・縄文時代 帝釈馬渡岩陰遺跡出土の縄文土器・弥生時代 矢原遺跡・新迫南遺跡出土の鹿の絵画土器・古墳時代 緑岩古墳出土の馬形埴輪・円筒埴輪・奈良・平安時代 横見廃寺跡・寺町廃寺跡・上山手廃寺跡出土の軒丸瓦・その他、体験教室でつくった土器等

イ 特別企画展

(ア) 秋の特別企画展「江戸時代の子ども事情－幼き者へのまなざし－」

趣 旨： 江戸時代は幼い内に命を落とすことが多い時代で、子供が無事に成長することは当時の人々にとって切実な願いであり、誕生後に行われる様々な儀礼や子供に贈られる玩具には、そうした大人たちの祈りが込められていました。

本展では、安芸・備後国の資料を中心に、江戸時代の子供が地域社会の中で生まれ成長していく様子を紹介し、乳不足や病といった子育ての中で生じる問題や大人たちの子供へのまなざしに光を当てるほか、捨子などの社会的課題にも注目し、江戸時代を生きた子供の実像に迫りました。

展示構成： 第1章 子どもの誕生と子育て

第2章 子どもをめぐる問題

第3章 子どもの成長と学び

期 間： 10月8日（金）～11月28日（日）

主 催： みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

後 援： 三次市、三次市教育委員会、一般社団法人広島県観光連盟、一般社団法人三次市観光協会、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、三次ケーブルビジョン、広島エフエム放送、エフエムふくやま、中国新聞社

入館者数： 2,451人

関連行事： 記念講演会①

期 日： 10月16日（土）

演 題： 「人形や玩具にみる江戸時代の子育て」

講 師： 尾崎 織女（日本玩具博物館 学芸員）

記念講演会②

期 日： 11月20日（土）

演 題： 「江戸時代の子どもたち－いのちをつなぐ」

講 師： 沢山 美果子（岡山大学文明動態学研究所 客員研究員）

展示解説会

期 日： 10月24日（日）、11月14日（日）

解 説： 川邊 あさひ（当館）

スペシャルイベント「風土記の丘で植物について知ろう」

期 日： 10月23日（土）

講 師： 吉野 由紀夫（広島県文化財保護審議会委員）

秋のモノづくり体験「作ってみよう！古代の首飾り」

期 日： 10月31日（日）、11月7日（日）

講 師： 川邊 あさひ（当館）

寺子屋ワークショップ「和綴じ本づくりと“くずし字”はじめの一步」

期 日： 11月21日（日）

講 師： 川邊 あさひ（当館）

ウ 展示会

(7) 春の展示会「ひろしま遺跡再発見！マツガサコの一万年－松ヶ迫遺跡群からみた広島の原始・ 古代－

趣 旨： 当館では、毎年春の展示会として、県内の遺跡から出土した考古資料を中心に、広島県の原始・古代を知っていただく展示を行ってきました。

本展では、当館所蔵の出土資料でも大きなボリュームを占める松ヶ迫遺跡群を中心とした三次工業団地内の遺跡を軸に、県北を中心とした広島県の原始・古代を概観するとともに、全県的な遺跡の様相がうかがえる中国自動車道建設に伴い発掘された遺跡及び出土資料を紹介しました。

開催中止期間中には、展示内容を解説するビデオを作成し、インターネットで公開しました。

展示構成： 第1部 マツガサコの一万年

第2部 館蔵資料でたどる原始・古代～中国自動車道の建設に伴う出土資料を中心に～

期 間： 4月23日（金）～6月13日（日）

※臨時休館により5月8日から開催中止

主 催： みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

入館者数： 1,349人

関連行事： 記念講演会

期 日： 5月22日（土）

※8月21日（土）に変更

演 題： 「松ヶ迫遺跡群の特色」

講 師： 加藤 光臣（三次地方史研究会 事務局長）

展示解説会

期 日： 4月25日（日）

解 説： 葉杖 哲也（当館）

※臨時休館により開催を中止した事業

国際博物館の日記念行事 ふどきの丘 春まつり

期 日： 5月16日（日）

テーマ： 昔・むかしの体験イベント大集合！

展示解説会

期 日： 5月23日（日）

(4) 夏の展示会「ナゾときミュージアム！むかしむかしのマツガサコ」

広島県立歴史民俗資料館、奥田元宋・小由女美術館、三次商工会議所ジョイント事業

趣 旨： 本展では、春の展示会の内容をリメイクし、松ヶ迫遺跡群で見つかっている遺跡や中国自動車道の建設で見つかっている考古資料を基にして、当館として初めての本格的なファミリー・子供向けの考古展を開催しました。

具体的には、旧石器時代から奈良時代まで各時代のオリジナル妖精キャラクターを創出し

てキャラクターが展示を解説する構成とし、小学校高学年に理解できるような用語表現にしたパネル・キャプションを設置して展示資料を解説しました。また、縄文時代の狩猟用の落とし穴が体感できる実物大模型、古墳時代のムラの様子や暮らしが分かる模型を使った動画、ナウマンゾウの大きさを体感できる記念撮影コーナーを設置しました。

開催中止期間中には、展示内容を解説するビデオを作成し、インターネットで公開しました。

期 間： 7月8日（木）～9月5日（日）

※臨時休館により8月3日から開催中止

主 催： みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

後 援： 三次市、三次市教育委員会、一般社団法人広島県観光連盟、一般社団法人三次市観光協会、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、三次ケーブルビジョン、広島エフエム放送、エフエムふくやま

協 力： NPO 法人三次科学技術教育協会

入館者数： 1,598 人

関連行事： 記念講演会

期 日： 8月21日（土）

演 題： 「松ヶ迫遺跡群の特色」

講 師： 加藤 光臣（三次地方史研究会 事務局長）

※資料館建物休館のため、つどいの家で開催

展示解説会

期 日： 7月11日（日）

解 説： 葉杖 哲也（当館）

科学ワークショップ

協 力： NPO 法人三次科学技術教育協会

期 日・テーマ

7月18日（日） 日時計の科学 日時計を作ってみよう

7月25日（日） 電気と磁気の科学 電気ブランコを作ってみよう

8月1日（日） 風と重さの科学 風で動く車を作ってみよう

五寸釘の手打ちペーパーナイフ教室

期 日： 7月24日（土）

指 導： 上野 敬一（街鍛冶工房五寸）

※臨時休館により開催を中止した事業

科学ワークショップ

協 力： NPO 法人三次科学技術教育協会

期 日・テーマ

8月9日（月・休） 光の科学 少し変わった万華鏡を作ってみよう

8月15日（日） 回転の科学 コマを作って回そう

TAKE-1 グランプリ

協 力： 一般社団法人ひろしま森のおもちゃ協会

期 日： 8月28日(土)

展示解説会

期 日： 8月8日(日)

(ウ) 新春の展示会「春を待つ三次人形とひな人形」

趣 旨： ひな祭りは、ひな人形を飾って子供の健やかな成長と幸せを祈る行事で、広島県北部では「節句」と呼び旧暦の3月3日(現在の4月3日頃)に祝っています。三次地域には、江戸時代から現在まで続く、初節句を迎える子供に三次人形を贈る風習があります。三次人形は、粘土を焼成して彩色したもので、独特のつやがあり別名「光人形」と呼ばれています。

本展では、当館が所蔵する三次人形によって江戸時代から現代に至る三次人形の歴史を紹介し、合わせて明治から平成のひな人形を展示しました。

展示構成： 第1部 三次人形

第2部 ひな祭り

期 間： 1月21日(金)～3月13日(日)

※臨時休館のため、3月8日(火)～3月27日(日)に展示期間を変更。

主 催： みよし風土記の丘ミュージアム(広島県立歴史民俗資料館)

入館者数： 737人

関連行事： 展示解説会

期 日： 3月20日(日)

解 説： 島田 朋之(当館)

※臨時休館により開催を中止した事業

記念講演会

期 日： 3月5日(土)

演 題： 「発掘された伏見人形ー全国の土人形のルーツー」

講 師： 山本 雅和((公財)京都市埋蔵文化財研究所調査課 係長)

展示解説会

期 日： 2月2日(日)、3月1日(日)

(イ) 風土記の丘ギャラリー

名 称	期 間	作家・所蔵者等	種 別
遥かなる煙 ー県北の蒸気機関車ー	4月29日(木・祝)～7月11日(日) (5月8日(火)～6月20日(日)まで臨時休館)	清原 正明ほか	写真
干支の絵画展「牛とともに」	7月23日(金)～9月20日(月・祝) ※臨時休館のため、8月3日(火)から展示休止。展示場所・期間を変更。	久保 昇	絵画
暮らしと道具のうつりかわり ～夕暮れ時のわが家～	10月1日(金)～1月30日(日)	当館	民俗

写真・ポスター展 野鳥エッセイ「備北の野鳥から」	2月11日（金・祝）～3月31日（木）	衛藤 慎也	写真
--------------------------	---------------------	-------	----

(オ) その他の展示

名 称	期 間	作家・所蔵者等	種 別
スペシャル展 遥かなる煙—県北の蒸気機関車—	9月14日（火）～10月31日（日）	清原 正明ほか	写真
オンライン学びプログラム「イノリノカタチ」 企画展	11月12日（金）～12月12日（金）	スペシャルサポートルームに通学する児童・生徒	作品
新春の絵画展「牛とともに」	1月21日（金）～3月13日（日） ※臨時休館のため、3月8日（火）～3月27日（日）に展示期間を変更	久保 昇	絵画
博学連携事業「日本史読解」歴史新聞展	3月15日（土）～3月30日（日）	三次高等学校	ポスター 写真

(2) 学習支援活動

学習支援活動は、文化財講座・歴風トーク・ふどきの丘体験教室・歴風ボランティア研修講座・文化財探訪会・七夕まつり・ふどきの丘まつり等を開催し、県内外の方々の生涯学習を支援するとともに、文化財についての知識や理解を深めていただくために実施しました。

ア 文化財講座

文化財についてより深く理解することを目的に、県内外の研究者を招き、各種のテーマで 4回の講座を開催しました。

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	8月21日（土） （5月22日（土）から変更）	松ヶ迫遺跡群の特色	三次地方史研究会事務局長 加藤 光臣	36
2	10月16日（土）	人形や玩具にみる江戸時代の子育て	日本玩具博物館学芸員 尾崎 織女	33
3	11月20日（土）	江戸時代の子どもたち—いのちをつなぐ	岡山大学文明動態学研究所客員 研究員 沢山 美果子	33
4	3月5日（土） （臨時休館のため中止）	発掘された伏見人形—全国の土人形のルーツ—	（公財）京都市埋蔵文化財研究所調査課係長 山本 雅和	—
計				102

イ 特別講演会・公演会

回数	期 日	演 題	講 師	参加人数
1	5月1日（土） （新型コロナウイルスまん延防止措置のため中止）	平家琵琶の調べ	平曲弾き語り奏者 荒尾 努	—

ウ ふどきの丘体験教室

児童・生徒とその保護者及び一般の方に歴史や文化についての興味や関心を高めるとともに、知識や理解を

深めるため体験的な内容の教室を実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	講 師	会 場	参加人数
1	5月16日(日) (中止)	こふんの森たんけん① 春のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリング ネイチャーの会	風土記の丘	—
2	7月31日(土)	土器・ハニワをつくろう1	当館 島田 朋之	つどいの家	57
3	10月10日(日) (中止)	こふんの森たんけん② 秋のネイチャーゲーム	広島さとやまシェアリング ネイチャーの会	風土記の丘	—
4	11月6日(土)	土器・ハニワをつくろう2	当館 島田 朋之	つどいの家	43
5	12月18日(土)	椿あぶらをつくろう	NPO 法人ほしはら山のが っこう	(オンライン 開催)	14
6	2月12日(土) (中止)	こふんの森たんけん③ 野鳥かんさつ	日本鳥類保護連盟会員 漆谷 光名・濱田 展也	風土記の丘	—
計					114

エ 歴風トーク

当館の職員や県内で活動する研究者が、最近の考古・歴史・民俗の身近な話題を提供し、参加者との意見交換を通して、歴史や文化について理解を深めてもらうため実施しました。

回数	期 日	テ ー マ	話題提供者等	参加人数
1	12月12日(日)	伊能忠敬測量隊備北に来たる	当館 西村 直城	30
2	2月6日(日) (中止)	史跡寺町廃寺跡 発掘調査の成果	三次市教育委員会主任主事 藤川 翔	—
3	3月13日(日)	松ヶ迫遺跡群の再検討	三次地方史研究会事務局長 加藤 光臣	30
4	3月21日(日・祝)	くずし字ワークショップ	当館 川邊 あさひ	16
計				76

オ 展示解説会

特別企画展や展示会の開催に際して、当館の職員が展示解説会を実施しました。

期 日	内 容	解 説	参加人数
4月25日(日)	春の展示会「ひろしま 遺跡再発見！マツガサコの一万年— 松ヶ迫遺跡群からみた広島の原始・古代—」	葉杖 哲也	21
5月23日(日) (中止)	春の展示会「ひろしま 遺跡再発見！マツガサコの一万年— 松ヶ迫遺跡群からみた広島の原始・古代—」	葉杖 哲也	—
7月11日(日)	夏の展示会「ナツときミュージアム！むかしむかしのマツ ガサコ」	葉杖 哲也	22
8月8日(日) (中止)	夏の展示会「ナツときミュージアム！むかしむかしのマツ ガサコ」	葉杖 哲也	—
10月24日(日)	秋の特別企画展「江戸時代の子ども事情—幼き者へのまなざ し—」	川邊 あさひ	21
11月14日(日)	秋の特別企画展「江戸時代の子ども事情—幼き者へのまなざ し—」	川邊 あさひ	27
1月30日(日) (中止)	新春の展示会「春を待つ三次人形とひな人形」	島田 朋之	—

2月27日(日) (中止)	新春の展示会「春を待つ三次人形とひな人形」	島田 朋之	—
3月20日(日)	新春の展示会「春を待つ三次人形とひな人形」	島田 朋之	24
計			115

カ 歴風ボランティア

◆歴風ボランティア研修講座

当館におけるボランティア活動を支援するため、年間8回の研修講座等を開催しましたが、コロナ感染の拡大により、3回の開催になりました。今年度の新規参加者は4名、修了者は1名でした。

回数	期 日	内 容	講 師	会 場	参加人数
1	5月9日(日) (中止)	ガイダンス・館内施設及び展示の解説	当館 葉杖 哲也	研修室・バックヤード	—
2	6月6日(日) (中止)	みよし風土記の丘解説	当館 葉杖 哲也	風土記の丘	—
3	6月20日(日) (中止)	常設展示の詳細解説及び実習①(勾玉作り)	当館 葉杖 哲也	常設展示室・ピロティー	—
4	7月4日(日)	実習②(土器作り・土器炊飯)	当館 葉杖 哲也	ピロティー	2
5	9月5日(日) (中止)	ボランティア研究発表	当館 葉杖 哲也	研修室	—
6	10月17日(日) (中止)	史跡等現地研修会	当館 葉杖 哲也	—	—
7	11月7日(日)	実習③(土器焼成)	当館 葉杖 哲也	つどいの家	5
8	3月6日(日)	研修講座修了証交付	当館 葉杖 哲也	研修室	1
計					8

◆解説ボランティア活動

令和3年度は22名が登録し、常設展示の解説、体験活動・イベントのサポートなどを行いました。

キ セタまつり

みよし風土記の丘・歴史民俗資料館を育てる会との共催で7月3日(土)に実施予定でしたが、コロナ感染対策のため、中止になりました。

期 日	内 容	会 場	参加人数
7月3日(土) (中止)	セタの飾りつけ、風船ヨーヨー釣りなど	風土記の丘	—

ク 風土記の丘まつり

周辺の市町や博物館等の協力を得て、歴史的体験イベントを集結して実施予定でしたが、コロナ感染対策のため、中止になりました。

期 日	名 称	内 容 (協力者等)	参加人数
5月16日(日) (中止)	春まつり	—	—
10月10日(日) (中止)	秋まつり	—	—

ケ 各種行事

期 日	名 称	内 容	参加人数
7月18日(日)	夏の展示会関連行事	日時計の科学 日時計を作ってみよう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	33
7月24日(土)	夏の展示会関連行事	五寸釘の手打ちペーパーナイフ教室	9
7月25日(日)	夏の展示会関連行事	電気と磁気の科学 電気ブランコを作ってみよう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	22
8月1日(日)	夏の展示会関連行事	風と重さの科学 風で動く車を作ってみよう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	31
8月9日(月・休) (中止)	夏の展示会関連行事	回転の科学 コマを作って回そう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	—
8月12日(木)	東京2020パラリンピック 聖火フェスティバル 三次市火おこしワークショップ	三次市民が参加する古代の火おこしによる採火イベント(三次市共催)	57
8月15日(日) (中止)	夏の展示会関連行事	光の科学 少し変わった万華鏡を作ってみよう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	—
8月22日(日) (8月15日(日) から変更)	夏の展示会関連行事	光の科学 少し変わった万華鏡を作ってみよう、回転の科学 コマを作って回そう(NPO法人三次科学技術教育協会協力)	22
8月28日(土) (中止)	夏の展示会関連行事	TAKE-1グランプリ	—
9月10日(金) (中止)	スペシャル観察会	秋の星空かんさつ (NPO法人三次科学技術教育協会共催)	—
10月17日(日)	スペシャル観察・体験会	キノコ博士&シェフになろう!	22
10月23日(日)	秋の特別企画展関連行事	スペシャルイベント「風土記の丘で植物について知ろう」	13
10月31日(日)	秋の特別企画展関連行事	作ってみよう!古代の首飾り	13
11月7日(日)	秋の特別企画展関連行事	作ってみよう!古代の首飾り	31
11月21日(土)	秋の特別企画展関連行事	和綴じ本づくりと“くずし字”はじめの一步	22
計			275

コ 博物館実習

期 間	受 入 大 学 名	人数
7月27日(火)～8月1日(日)	広島大学、八洲学園大学	3

サ 学校等学習支援活動① (出前授業・アウトリーチ)

期 日	派 遣 先	内 容
5月11日(火)	高陽東高校3年生	土器作り
5月21日(金)	三次市立八次小学校6年生	地域の遺跡
5月25日(火)	三次市立八次小学校6年生	土器作り
5月26日(水)	三次高等学校2年生	広島県の文化
6月9日(水)	三次市立川西小学校5・6年生	土器作り
6月16日(火)	三次高等学校2年生	火起こし
7月2日(金)	三次市立神杉小学校6年生	土器作り
7月9日(金)	三次市立三次小学校6年生	縄文・弥生の暮らし
7月13日(火)	三次市立布野中学校1年生	火起こし、土器炊飯
7月20日(火)	庄原市立山内小学校6年生	土器作り
7月28日(水)	尾道特別支援学校高等部3年生	火起こし
7月29日(木)	竹原市立竹原小学校5年生	勾玉作り(砥石)、火起こし
8月6日(金)	沼隈特別支援学校高等部3年	分野別テーマガイダンス

9月1日(水)	三次高等学校2年生	勾玉作り
9月15日(水)	福山誠之館高校定時制全学年	火起こし
9月17日(金)	庄原市立峰田小学校5・6年生	火起こし、勾玉作り
10月5日(火)	高陽東高等学校3年生	分野別テーマ指導
10月6日(水)	三次高等学校2年生	分野別テーマ指導
10月7日(木)	三次市立三次小学校5年生	火起こし、土鍋炊飯
10月13日(水)	三次高等学校2年生	中間発表
10月19日(火)	高陽東高等学校3年生	復原弥生土器で炊飯し食べ比べる
10月20日(水)	三次高等学校2年生	土器焼き
10月20日(水)	庄原市立山内小学校6年生	土器焼き
10月21日(木)	庄原市立庄原小学校5年生	勾玉作り
10月22日(金)	庄原市立庄原小学校5年生	勾玉作り
10月28日(木)	東広島市立木谷小学校5年生	勾玉作り
11月2日(火)	高陽東高等学校3年生	分野別テーマ指導
11月9日(火)	庄原市立山内小学校6年生	火起こし、灯りの学習
11月10日(水)	三次高等学校2年生	分野別テーマ指導
11月10日(水)	庄原市立山内小学校5年生	児童が作るミニ展示の指導
11月16日(火)	三原市立本郷西小学校6年生	学芸員の仕事、勾玉作り
11月17日(水)	三次市立川西小学校5・6年生(PTC)	土器焼き、土鍋炊飯、土器炊飯
11月24日(水)	三次高等学校2年生	神楽について
11月30日(火)	高陽東高等学校3年生	分野別発表、ポスターセッション
12月7日(火)	庄原市立総領小学校5年生	土器焼き
12月9日(木)	竹原市立竹原西学校5年生	勾玉作り
2月3日(木)	三次市立三次小学校3年生	昔の道具
2月16日(水)	三次市立神杉小学校3年生	昔の道具 暮らしと道具の移り変り
3月9日(水)	三次市立神杉小学校6年生	土器焼き、土器炊飯
3月9日(水)	三次高等学校2年生	土器形成
3月18日(金)	三次市立布野中学校2年生	土鍋炊飯、昔の道具

シ 学校等学習支援活動② (来館対応)

期日	来館者	内容
4月9日(金)	広島インターナショナルスクール6年生	常設・園内見学
4月16日(金)	なぎさ中学校2年生	常設見学
4月16日(金)	三次青陵高等学校1年生	常設・園内見学
4月20日(火)	三次市立八次小学校6年生	常設・園内見学
4月27日(火)	広島女学院中学校	常設・企画・園内見学
4月30日(金)	三次市立神杉小学校	園内見学
5月7日(金)	三次市立神杉小学校6年生	常設・企画・園内見学
6月22日(火)	三次市立栗屋小学校5・6年生	常設・園内見学
7月1日(木)	三次市立田幸小学校6年生	常設・園内見学
7月13日(火)	三次市立甲奴小学校6年生	園内・常設・企画見学
7月13日(火)	三次市立川西小学校6年生	常設・企画・園内見学
7月29日(木)	庄原市立口和小学校5年生	常設見学
8月3日(火)	庄原市立永末小学校5・6年生	常設・企画見学
7月11日(日)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	測量実習①
8月7日(日)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	測量実習② 古代食
10月1日(金)	三次市立酒河小学校3年生	火起こし、昔の道具
10月6日(水)	三次市立和田小学校4年生	火起こし、風土記の丘ウォークラリー
10月7日(木)	神石高原町立三和小学校6年生	常設・園内見学
10月8日(金)	神石高原町立油木小学校5・6年生	常設・園内見学、勾玉作り、土鍋炊飯

10月12日(火)	三次市立十日市小学校4年生	常設見学、勾玉作り、土鍋炊飯
10月15日(金)	庄原市立総領小学校5年生	常設・園内見学、土器作り
10月16日(土)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	測量実習⑤平板測量
10月19日(火)	東広島市立郷田小学校6年生	常設・園内見学、火起こし
10月22日(金)	三次市立みらさか小学校5年生	常設・園内見学、火起こし
10月26日(火)	三次市立君田小学校5年生	園内見学、勾玉作り
10月27日(水)	広島市立安佐南中学校2年生	フィールドワーク
10月28日(水)	広島市立広島特別支援学校6年生	土器模様付け体験
11月2日(火)	庄原市立峰田小学校5・6年生	企画・園内見学
11月4日(木)	福山市立西深津小学校5年生	常設・園内見学、勾玉作り
11月5日(金)	三原市立大和小学校5・6年生	常設見学、勾玉作り、炊飯
11月12日(金)	呉特別支援学校高等部	常設見学(ハンズオン用土器)
11月12日(金)	県立広島中学校1年生	常設・園内見学、キャリア学習(インタビュー)
11月13日(土)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	測量実習⑥
11月13日(土)	三次高等学校文芸部	資料調査三次人形について
11月18日(木)	県立広島中央特別支援学校小学部5・6年生	常設・園内見学、複製石包丁で穂首刈
12月11日(土)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	拓本・土器実測
3月12日(土)	県立三次中学校・高等学校(中学3年生・高校2・3年生)	土器焼き・土器炊飯
3月18日(金)	三次市立八幡小学校3・4年生	企画見学、昔の道具
3月27日(日)	三次高等学校2年生	ポスターセッション

ス オンライン学習支援

期 日	依頼・連携先等	内 容
5月1日(土)	一般県民の方	ひろしま歴史オンライン「集まれ!歴史博士!」 歴史学者になる方法と山城について
5月20日(木)	広島インターナショナルスクール	総合的な学習・展示の指導
5月25日(火)	尾道市立栗原北小学校 教諭	教材研究 弥生・古墳時代の広島県
6月8日(火)	広島インターナショナルスクール	総合的な学習・展示の指導
6月30日(水)	尾道市立栗原北小学校6年生	社会科 歴史学習に関する疑問・質問
7月20日(火)	三次市立田幸小学校6年生	社会科 タブレットを使った風土記の丘の学習発表
9月10日(金) ～ 10月28日(木) (延べ9回)	広島県教育委員会 学びの変革推進部 個別最適な学び担当 不登校支援センター	オンライン学びプログラム 「イノリノカタチ」構想・制作・発表
1月21日(金)	福山市立新涯小学校 スペシャルサポートルーム	和綴じ本作り

セ 館外講演・研究発表

期 日	演 題 等	依 頼 先 等	担 当	参加人数
9月14日(火)	古墳を中心とした歴史的な内容	川西コミュニティセンター	島田 朋之	9
10月31日(日)	福山城とその周辺の史跡をめぐる	福山市本庄コミュニティセンター	西村 直城	35

11月14日(日)	福山城とその周辺の史跡をめぐる	福山市西公民館⇒福山城・その周辺	西村 直城	35
11月27日(土)	呉文化遺産コンシェルジュ養成講座「当館の教育普及事業」	呉市文化スポーツ部文化振興課	田邊 英男	52
12月11日(土) ・12日(日)	三次鶉飼について	国立民族学博物館共同研究	葉杖 哲也	11

ソ 資料の活用

◆資料の出版・ホームページ掲載・撮影・熟覧

番号	利用者	利用目的	利用資料名	許可日
1	株式会社スタジオタッククリエイティブ	マンガで楽しむ歴史図鑑「はにわ」への掲載	矢谷古墳出土特殊器台・特殊壺	4月28日
2	ピオネット	三次ケーブルビジョンの番組「情報ストリートあっちこっち三次」のコーナー「みよし歴史散歩」の化石資料取材	常設展示カキの化石・コハク・アサリ貝の化石	7月8日
3	ライアン・ジョセフ	資料調査	中出勝負峠第8号古墳出土鉄斧・鉈・鉄槍・鉄鏃	7月27日
4	荒神谷博物館	令和3年度秋展資料調査	佐田谷墳墓群1号墓出土高杯、殿山38号墓出土注口付脚付鉢	7月27日
5	株式会社エッジユ	NHK ダークサイドミステリー番組での放映	稲亭物怪祿	8月5日
6	村田 晋	写真の掲載	和田原遺跡B地点出土甕	8月26日
7	三次ケーブルビジョン	番組での放映	西城川舟運図(複製)	9月24日
8	NHK 東京制作局第2制作ユニット	「英雄たちの選択」番組での放映	矢谷古墳出土特殊器台・特殊壺	9月26日
9	荒神谷博物館	令和3年度秋展ポスターチラシ等への掲載	殿山38号墓出土脚付注口付鉢	9月26日
10	ポケットブックス	『図説日本妖怪史(仮)』への掲載	稲亭物怪祿	10月7日
11	三次市教育委員会	報告書作成のための写真撮影	寺町廃寺出土鷓尾(広島県立歴史博物館所蔵)	10月28日
12	道新文化センター	道新文化センター オンライン講座で使用	旧真野家住宅外観(利用者撮影)	10月31日
13	竹田 千紘	卒論作成のため	円明寺遺跡出土尖頭器、半坂遺跡出土石	12月10日
14	広島市真亀公民館奥田	恵下山のつどいの資料への掲載	恵下第1号古墳出土玉類	12月11日
15	磯貝 龍志	論文作成のため	浄安寺遺跡出土鉈、矢谷古墳出土鉈、西願寺遺跡D地点出土鉈	12月11日
16	二村 真司	論文作成のため	大久保第5号古墳出土琴柱形石製品、横路小谷第1号古墳出土石釧	1月13日
17	府中町教育委員会	府中町歴史民俗資料館内の歴史を紹介するパネルに使用	緑岩古墳出土馬形埴輪	1月29日
18	三次市教育委員会	『史跡寺町廃寺跡-推定三谷寺跡第1～8次発掘調査総括報告書-』への掲載(上山手廃寺を説明するため)	上山手廃寺出土軒丸瓦	2月22日

◆資料の貸出

番号	貸出先	使用目的	貸出資料名	貸出期間
1	庄原市帝釈峡博物展示施設 時悠館	常設展示での展示	戸宇大仙山第3号古墳出土耳環・勾玉、牛川遺跡出土土器	4月1日 ～3月31日
2	三次市作木支所	作木郷土資料館常設展での展示	江の川の漁具	4月1日 ～3月31日
3	文化庁・元興寺文化財研究所・福山市	「発掘された日本列島展」での展示	御領遺跡出土筒形器台、サブ遺跡出土土師質土器皿・緑釉陶器	5月21日 ～1月31日
4	広島県立歴史博物館	春の展示「山陽自動車道建設で見つかった遺跡」での展示	浄安寺遺跡出土鉢形土器・高杯形土器・鉄鏝、沢田遺跡出土円面硯、天神遺跡出土分銅形土製品	4月17日 ～6月中旬
5	荒神谷博物館	令和3年度 荒神谷博物館企画展での展示	佐田谷墳墓群1号墓出土高杯、殿山38号墓出土注口脚付鉢	7月28日 ～1月13日

(3) 調査研究活動

ア 総合研究

当館が、中国山地と江の川水系の中心に位置する三次市に所在することから、開館以来、「中国山地と江の川をめぐる歴史・文化」を活動のテーマとし、考古部門では「広島県及び中国山地の文化」、民俗部門では「江の川水系の漁撈民俗」、歴史部門では「中国山地のたたら製鉄」を中心に調査研究を進めています。

これらの調査研究の成果は、展示会・講演会・刊行物等で広く公開し、県民の歴史や民俗・文化に対する理解が図られるよう努めるものです。

イ テーマ研究

研究分野や地域を絞って調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示会等で公開します。

令和3年度は、①「北原コレクション」と②「古代寺院」に取り組みました。①は、テレビの鑑定番組でおなじみの北原照久さんが収集した膨大なコレクションの中から、妖怪やホラーに関わるものを一堂に集める企画を目指し、調査を行いました。②は、県北を中心として県内の古代寺院、特に史跡寺町廃寺跡に焦点を当て、古代寺院跡から分かる備北の仏教文化の伝播の様子を明らかにする展示会の企画を目指して調査を行いました。

(4) 入館者状況

ア 常設展

月別	開館日数	有料入館者数					免除入館者数				入館者総計	1日平均
		個人		団体		合計	一般 大学	高校生以下		合計		
		一般	大学	一般	大学			学校行事	個人			
4	26	189	12	3	0	204	510	677	74	1,261	1,465	56
5	6	277	9	4	0	290	252	19	138	409	699	116
6	8	53	0	4	20	77	104	8	23	135	212	26
7	27	434	11	1	0	446	695	106	273	1,074	1,520	56
8	1	48	2	0	0	50	118	17	37	172	222	222
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	27	309	50	0	0	359	1,173	348	394	1,915	2,274	84
11	25	283	32	79	33	427	2,374	313	516	3,203	3,630	145
12	23	82	2	2	0	86	263	5	39	307	393	17

1	8	34	2	1	0	37	55	0	11	66	103	12
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	21	168	10	3	0	181	512	7	97	616	797	37
計	172	1,877	130	97	53	2,157	6,056	1,500	1,602	9,158	11,315	65

イ 特別企画展

月別	開館日数	有料入館者数							免除入館者数			入館者総計	1日平均
		個人			団体			合計	一般	高校生以下	合計		
		一般	高・大	小・中	一般	高・大	小・中						
10	21	176	7	41	0	0	0	224	365	284	649	873	42
11	24	192	5	26	36	0	33	292	954	332	1,286	1,578	66
計	45	368	12	67	36	0	33	516	1,319	616	1,935	2,451	55

ウ 入館者の推移

年度	開館日数	常設展	企画展	有料入館者数	免除入館者数	入館者総数	1日平均	累計
昭和 54	283	47,513	—	47,513	—	47,513	168	47,513
55	305	47,943	—	47,943	—	47,943	157	95,456
56	302	44,917	—	44,917	—	44,917	149	140,373
57	306	46,338	—	46,338	—	46,338	151	186,711
58	307	43,633	—	43,633	—	43,633	142	230,344
59	306	45,265	—	45,265	—	45,265	148	275,609
60	306	43,876	—	43,876	—	43,876	143	319,485
61	306	43,311	—	43,311	—	43,311	142	362,796
62	308	42,060	—	42,060	—	42,060	137	404,856
63	309	38,376	—	38,376	—	38,376	124	443,232
平成 元	184	24,830	—	24,095	735	24,830	135	468,062
2	284	40,643	—	27,096	13,547	40,643	143	508,705
3	313	30,185	27,425	38,760	18,850	57,610	184	566,315
4	309	30,062	18,656	34,427	14,291	48,718	157	615,033
5	309	25,158	18,790	28,437	15,511	43,948	142	658,981
6	308	27,377	17,015	33,508	10,884	44,392	144	703,373
7	309	23,210	15,846	29,571	9,485	39,056	126	742,429
8	312	21,368	13,332	24,849	9,851	34,700	111	777,129
9	311	14,925	9,051	17,607	6,369	23,976	77	801,105
10	305	21,674	3,661	15,550	9,785	25,335	83	826,440
11	311	17,254	3,594	12,386	8,462	20,848	67	847,288
12	310	18,573	4,134	13,199	9,508	22,707	73	869,995
13	312	17,435	3,440	11,654	9,221	20,875	66	890,870
14	313	20,979	3,823	10,122	14,680	24,802	79	915,672
15	314	20,877	3,297	9,623	14,551	24,174	76	939,846
16	312	19,989	5,727	10,855	14,861	25,716	82	965,562
17	310	14,494	2,073	6,173	10,394	16,567	53	982,129
18	311	20,210	3,529	9,357	14,382	23,739	76	1,005,868
19	314	24,160	9,776	13,003	20,933	33,936	108	1,039,804
20	313	21,069	7,523	10,101	18,491	28,592	91	1,068,396
21	314	19,522	6,579	9,602	16,499	26,101	83	1,094,497
22	312	16,547	3,862	6,074	14,335	20,409	65	1,114,906
23	312	18,911	5,000	7,570	16,341	23,911	76	1,138,817
24	313	18,948	5,005	6,053	17,918	23,953	76	1,162,770

25	316	25,517	9,018	10,055	24,480	34,535	109	1,197,305
26	313	21,222	6,625	5,535	22,312	27,847	88	1,225,152
27	316	31,418	17,662	15,133	33,947	49,080	155	1,274,232
28	313	22,923	9,133	7,328	24,728	32,056	102	1,306,288
29	311	23,811	10,089	7,862	25,995	33,900	109	1,340,188
30	308	20,055	6,823	5,211	21,376	26,878	87	1,367,066
令和元	287	21,154	8,869	7,216	22,807	30,023	104	1,397,089
2	273	11,598	3,602	3,351	11,849	15,200	55	1,412,289
3	172	11,315	2,451	2,673	11,093	13,766	80	1,426,055
計	12,962	1,160,645	265,410	917,268	508,471	1,426,055		

(5) 関係団体

ア みよし風土記の丘友の会の活動状況

◆会員数 137名（令和4年3月末現在）

◆役員 会長 永谷 英成

副会長 吉川 昌彦 鷺尾 実

常務理事 田邊 英男

理事 上重 武和 四車 ユキコ 原田 隆雄

会計監事 中村 芳昭 大岡 廉

◆実施事業

文化財講座	3回
ふどきの丘体験教室	3回
歴風トーク	3回
会報の発行	1回
ふどきの丘まつり	中止

イ 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会の活動状況

◆「広島県歴史民俗資料館等職員ならびに県内文化財担当者一覧」（令和3年度）の作成
会報「れきみんきょう」No.52の作成

◆総会 8月書面会議

議題 令和2年度年度事業報告及び決算報告について
令和3年度事業計画案及び予算案について

4 組織及び運営

(1) 職員

歴史民俗資料館

館長 田邊 英男
 総務課 課長 政野 由里
 主事 森光 啓介
 学芸課 課長 西村 直城
 主任学芸員 葉杖 哲也
 主任学芸員 島田 朋之
 主任学芸員 平川 孝志
 学芸員 川邊 あさひ
 (兼) 主任学芸員 尾崎 光伸
 (兼) 主任学芸員 石橋 健太郎
 (兼) 主任学芸員 大上 裕士
 (兼) 主任学芸員 花本 哲志
 (兼) 主任学芸員 岡野 将士
 (兼) 主任学芸員 久下 実
 (兼) 主任学芸員 渡部 史之
 (兼) 学芸員 猪熊 はるの
 (兼) 学芸員 岸本 晴菜
 文化施設事務従事員 稲村 由香
 ワークサポート職員 林 奈千代

みよし風土記の丘

(兼) 所長 田邊 英男
 (兼) 主査 政野 由里
 (兼) 主任学芸員 西村 直城
 (兼) 主任学芸員 葉杖 哲也
 (兼) 主任学芸員 島田 朋之
 (兼) 主任学芸員 平川 孝志
 (兼) 学芸員 川邊 あさひ
 (兼) 主事 森光 啓介

(2) 事業費・運営費

区 分	内 訳	金 額 (単位 : 千円)
歴史民俗資料館 管理運営費 (経常)	資料館運営費	35,035
	風土記の丘管理費	5,792
	資料館ゴミ処理対策費	85
	広報出版活動費	397
	小 計	41,309
歴史民俗資料館 管理運営費 (政策)	資料収集整理保存活動費	15
	調査研究活動費	388
	展示活動費	8,595
	生涯学習推進費	417
	小 計	9,415
歴史民俗資料館設備修繕	中央監視装置更新	49,266
合 計		99,990

5 関係法規

(1) 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例

昭和 54 年 3 月 13 日

広島県条例第 3 号

(設置)

第 1 条 浄楽寺・七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）を保存し、その活用を図り、もつて県民の文化的向上に資するため、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 風土記の丘の位置は、三次市高杉町及び小田幸町とし、その区域は、知事が告示する。

(職員)

第 3 条 風土記の丘に、所長その他必要な職員を置く。

2 所長は、風土記の丘の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(遵守事項)

第 4 条 風土記の丘の区域内においては、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 土砂を採取し、土地の形状を変更する等古墳群等を損なう行為をしないこと。
- (2) 施設及び設備をき損し、又は汚損しないこと。
- (3) その他知事が定める事項

(行為の許可)

第 5 条 風土記の丘の区域内において、行商、募金、宣伝、興行その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

(委任規定)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、風土記の丘の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

(2) 広島県立みよし風土記の丘管理規則

昭和 54 年 3 月 20 日

広島県教育委員会規則第 5 号

(趣旨)

第 1 条 この教育委員会規則は、広島県立みよし風土記の丘（以下「風土記の丘」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(施設及び設備の管理)

第 2 条 所長は、風土記の丘の設置目的を達成するため、浄楽寺、七ツ塚古墳群及び古民家等の文化財（以下「古墳群等」という。）並びに施設及び設備の保全管理に関し周到な計画のもとに適切な措置を講じなければならない。

2 所長は、古墳群等並びに施設及び設備がき損し、又は滅失したときは、速やかに教育長に報告しなければならない。

(遵守事項)

第 3 条 風土記の丘の区域内においては、広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和 54 年広島県条例第 3 号。以下「条例」という。）第 4 条第 1 号及び第 2 号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 動植物を採捕し、又は傷つけないこと。
- (2) 駐車場以外の場所に車を乗り入れ、又は駐車しないこと。
- (3) 指定の場所以外の場所にごみその他の汚物又は廃物を捨て、又は放置しないこと。

- (4) 他人に対し著しく粗野な行為その他の行為をして迷惑をかけること。
- (5) 公共の保安、衛生、風紀上障害となる行為をしないこと。
- (6) その他係員の指示に従うこと。

(退去命令)

第4条 教育長は、条例若しくはこの教育委員会規則に定める事項に違反した者に対し、風土記の丘の区域から退去を命ずることができる。

(駐車の拒否)

第5条 教育長は、自動車が必要な各号のいずれかに該当するときは、当該自動車の運転者又は管理について責任のある者に対し、駐車場における駐車を拒否することができる。

- (1) 発火、引火又は爆発のおそれのある物品を積載しているとき。
- (2) 他の自動車の駐車に支障となる荷物を積載しているとき。

(損害の責任)

第6条 古墳群等、その他の施設及び設備をき損し、又は滅失した者は、それによつて生じた損害を賠償しなければならない。

第7条 この教育委員会規則に定めるもののほか、風土記の丘の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この教育委員会規則は、昭和54年4月1日から施行する。

(3) 広島県立歴史民俗資料館設置条例

昭和54年3月13日

広島県条例第4号

(設置)

第1条 文化財に関する県民の知識及び教養の向上に資するため、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 資料館の位置は、三次市小田幸町とする。

(業務)

第3条 資料館は、次の業務を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務を行うこと。

(職員)

第4条 資料館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、資料館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(入館料の納付)

第5条 資料館の展示する資料を観覧する者は、入館料を納付しなければならない。

- 2 入館料の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。
- 4 既納の入館料は、返還しない。

(遵守事項)

第6条 資料館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- (2) 許可を受けずに、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- (3) 館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけること。
- (4) 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- (5) その他教育委員会が定める事項

附 則

この条例は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（平成 28 年 3 月 22 日条例第 7 号）

この条例は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

別表（第 5 条関係）

(1) 通常の展示の場合

利用者の区分	個人	団体（20 人以上の場合とする。）
大学生及びこれに準ずる者	一人 1 回 150 円	一人 1 回 120 円
その他満 15 歳以上の者 （中学校又は高等学校の生徒及び これに準ずる者を除く。）	一人 1 回 200 円	一人 1 回 160 円

(2) 特別の展示の場合

一人 1 回 1、030 円以内で知事が定める額

(4) 広島県立歴史民俗資料館管理運営規則

昭和 54 年 3 月 20 日

広島県教育委員会規則第 6 号

（趣旨）

第 1 条 この教育委員会規則は、広島県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第 2 条 資料館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

（休館日等）

第 3 条 資料館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

(2) 1 月 1 日から 1 月 4 日まで及び 12 月 28 日から 12 月 31 日まで

2 教育長は、必要と認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は、同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により、臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

（入館券の購入等）

第 4 条 資料館の展示する資料を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 前項の規定により入館券を購入した者は、資料館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

3 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によつても再交付を受けることができない。著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

（入館料の免除）

第 5 条 次の各号のいずれかに該当する場合は、それぞれ当該各号に定める展示に係る入館料を免除する。

(1) 身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

(2) 戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

(3) 療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示 通常の展示又は特別の展示

(4) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

(5) 満 65 歳以上の者 通常の展示

(6) 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示

(7) 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合において、当該幼保連携型認定こども園の幼児又は当該幼稚園の幼児、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者の引率者 特別の展示

- (8) 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示
- (9) 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示又は特別の展示

2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。

- (1) 法律第2条に規定するこどもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者
- (2) 法律第2条に規定する文化の日における入館者
- (3) ひろしま教育の日を定める条例（平成13年広島県条例第40号）第3条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者

3 前2項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。

4 第1項第1号から第8号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

（遵守事項）

第6条 資料館においては、広島県立歴史民俗資料館設置条例（昭和54年広島県条例第4号）第6条第1号から第4号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。
- (3) その他係員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第7条 資料館においては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 行商その他これに類する商行為
- (2) 寄附の募集
- (3) 宣伝その他これに類する行為
- (4) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第8条 教育長は、前2条の規定に違反するおそれのある者に対しては資料館への入館を拒否し、これらの規定に違反した者に対しては資料館からの退去を命ずることができる。

（損害の責任）

第9条 資料館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

（補則）

第10条 この教育委員会規則に定めるもののほか、資料館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この教育委員会規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（平成30年2月19日教育委員会規則第1号）

この教育委員会規則は、平成30年4月1日から施行する。

(5) 広島県教育委員会組織規則（抜粋）

平成9年4月1日

広島県教育委員会規則第4号

第2章 事務局

第2節 地方機関

第4款 みよし風土記の丘

（名称及び位置）

第20条 広島県立みよし風土記の丘設置及び管理条例（昭和54年広島県条例第3号）第1条の規定により設置された広島県立みよし風土記の丘の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立みよし風土記の丘	三次市高杉町及び小田幸町

(分掌事務)

第 21 条 広島県立みよし風土記の丘は、次に掲げる事務を分掌する。

- (1) 古墳群の保存管理及び公開に関すること。
- (2) 古墳群の調査研究に関すること。
- (3) 施設を一般の利用に供すること。

第 4 章 学校以外の教育機関

第 7 節 歴史民俗資料館

(名称及び位置)

第 43 条 広島県立歴史民俗資料館設置条例（昭和 54 年広島県条例第 4 号）第 1 条の規定により設置された広島県立歴史民俗資料館（以下「歴史民俗資料館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名 称	位 置
広島県立歴史民俗資料館	三次市小田幸町

(業務)

第 44 条 歴史民俗資料館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

(内部組織)

第 45 条 歴史民俗資料館に次の課を置く。

総務課

学芸課

(各課の分掌事務)

第 46 条 歴史民俗資料館の各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- (1) 公印の管理に関すること。
- (2) 文書及び物件の収受、発送及び整理保存に関すること。
- (3) 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- (4) 令達予算の執行に関すること。
- (5) 施設及び設備の管理保全に関すること。
- (6) 前各号のほか、館内の連絡調整及び学芸課の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- (1) 歴史、考古、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史、考古、民俗等の資料の調査研究に関すること。
- (3) その他県民の文化財に関する知識及び教養に資するために必要な業務に関すること。

第 5 章 附属機関

(附属機関)

第 63 条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

(抜粋)

主管課	名 称	目 的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則（平成 29 年 3 月 23 日教育委員会規則第 2 号）

この教育委員会規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

(6) 広島県博物館協議会条例

平成 13 年 3 月 26 日

広島県条例第 3 号

(設置)

第 1 条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

(組織)

第 2 条 協議会は、委員 15 人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

(委員の任期)

第 3 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第 4 条 協議会に会長及び副会長各 1 人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第 6 条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第 7 条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和 43 年広島県条例第 38 号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第 23 号）の一部を次のように改正する。

第 7 条を削り、第 8 条を第 7 条とする。

利 用 案 内

■ みよし風土記の丘

開園時間… 9:00～17:00 年中無休・入園無料

■ 歴史民俗資料館

開館時間… 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)

休 館 日… 月曜日 (祝・休日の場合は開館)

※月曜日が祝・休日の場合は開館し、この日以降最も近い平日 (土曜日を除く) に休館します。

年末年始 (12月28日～1月4日)

入 館 料… 一 般 200 円 (160 円)

大 学 生 150 円 (120 円)

高校生以下及び満 65 歳以上 無料

※ () は 20 人以上の団体料金

※特別企画展は別料金です。

※学校教育活動として、所定の手続きにより入館する高等学校までの園児・児童・生徒の引率者は、常設展の入館料が免除されます。また、常設展には他にも、入館料の各種免除規定があります。

※その他、資料館と風土記の丘の利用に当たっては、気軽に資料館に御相談ください。



● 歴史民俗資料館まで

(自家用車) 三次 I.C から約 10 分

三次東 JCT・I.C から約 20 分

三良坂 I.C から約 10 分

(タクシー) 三次駅から約 15 分

(バス) 三次駅から廻神経由三和支所行、あるいは上田小跡行に乘車、風土記の丘入口下車 (日・祝日運休)

(JR) 神杉駅下車徒歩約 3 km

● 風土記の丘まで

神杉駅から風土記の丘北口まで 1.5km

広島県立みよし風土記の丘
みよし風土記の丘ミュージアム
(広島県立歴史民俗資料館)

年報 第36号 ー令和3年度ー

発行日 令和5年9月30日
編集・発行 広島県立歴史民俗資料館
〒729-6216 広島県三次市小田幸町122
TEL (0824) 66-2881 FAX (0824) 66-3106
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>